

## 第13回 運営推進会議 報告書

事業所名：介護予防センター 早稲田イーライフ出雲

施設種類：地域密着型通所介護

日時：新型コロナウイルス感染症拡大防止に係り、3月に書面会議としました。

- 議題
- 1.事業所概要説明
  - 2.意見・要望

### 1.事業所概要説明

#### ①利用状況（令和5年2月27日時点）

- ・契約者数 64名（男性26名 女性38名）
- ・年代別 60代…1名  
70代…16名  
80代…39名  
90代…8名
- ・介護度別 事業対象者…11名  
要支援1…19名 要支援2…16名  
要介護1…15名 要介護2…2名  
申請中…1名
- ・地区別 大津…15名 今市…11名 塩冶…12名 川跡…9名  
大社…3名 四絡…5名 上津…2名 稗原…2名  
高松…2名 古志…1名 鳶巣…2名

#### ②職員研修会

- ・通常毎月1回グループ全体研修会を行っていましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止に係り事業所ごとで行っています。講師の方の講演をYouTubeなどで視聴し、勉強をすることもあります。

～実施内容～

- 4月「法令遵守」 5月「熱中症について」 6月「災害について」  
7月「クライシスマネジメントについて」 8月「新型コロナウイルス感染症について」  
9月「接遇について」 10月「権利擁護について」  
11月「クレーム対応について」 12月「虐待防止研修」  
1月「緊急時対応について」 2月「認知症の方への対応について」  
3月「ハラスメント対策について」

- ※4月の法令遵守研修内容は、職員一人一人が各自自己点検シートを使って職員としての規律を正しく理解し、事業所の法令遵守状況を確認する事です。

### ③利用者様レクリエーション

- ・外出レクリエーションとして、11月にわかあゆの里へ紅葉見学に行きました。別日には万九千神社、日御碕灯台へ出掛け、道中では出雲の変わりゆく風景も見学していただきました。
- ・屋内レクリエーションとして、休憩時間にご希望の方はクロスワードパズルやナンプレなど、個人で取り組まれたり、皆さんで考え答えを導き出したりしておられました。

### ④新型コロナウイルス感染症対策について

- ・関係各所からの通達文書にて感染対策の連絡があった際は職員で周知をし、換気や手指消毒の徹底などの対策を引き続き取り組んでいます。
- ・令和5年3月13日よりマスク着用の考え方の見直しがありましたが、高齢者施設等におけるマスク着用の取り扱いについての連絡を受け、当事業所をご利用中は引き続きマスクの着用をお願いする文章を配布しご利用者様にご理解を頂きました。

### ⑤災害時の対応について

- ・1月25日終日、26日午前は積雪の為、営業を中止しました。

### ⑥避難訓練について

- ・令和4年12月29日に実際に利用者様が運動中に火災が起きた想定で避難訓練を実施しました。今回の参加者は全員が初めての避難訓練参加でした。避難時には少人数ずつまとまって職員付き添いの元、屋外へ避難していただきました。イーライフ出雲周辺には民家がない為周辺住民の方の参加はありませんでした。避難経路は毎月2回消防自主点検にて避難経路に物を置かない等の確認を行っております。避難所へ避難した際は体調確認をし、体調等に異常がなければ順次ご利用者様をご自宅までお送りさせていただきます。

### ◎利用者様からの感想

- ・職員が「火災発生です。避難を開始してください。」と大きな声で言いましたが、運動中の利用者様には「コーヒーが入りましたと聞こえた。」と言われました。
- ・「施設の外には避難できるが、近くの避難所へ徒歩で行くとなると歩けないかもしれない。」と言われました。

### ◎職員間での反省

- ・避難の声掛けが聞き取れない方もおられるので全員が理解できるような声掛けを行う。できる限り傍まで行き、伝わっているか確認する。

### ◎次回は令和5年6月実施予定です。

## 2.頂いた意見、要望(一部抜粋しております)

・利用状況等詳しくお知らせくださりとても分かりやすい資料です。母の様子を教  
えて下さってしっかりと見守って下さっていることに安心、感謝しております。

・イーライフでの活動は母にとって唯一の楽しみです。送迎時もお面倒をおかけし  
ています。いつも寄り添って声かけして下さり接して頂いて職員の皆様の優し  
さに感謝しております。イーライフでの活動が母にとって励みであり運動機能の  
維持、気持ちの安定につながっています。また、お仲間と出掛ける外出レクリエー  
ションもとても楽しみにしています。

・母はイーライフに行くたびに本当に良くしてもらっている、次に行くのが楽しみ  
ととても喜んでおります。以前に比べて精神的な落ち着きも見られ家族も安心し  
ております。職員研修会を毎月されているのはすごいことだと感心致しました。災  
害時の対応で避難訓練の利用者の感想、職員間での反省をしっかりと取り上げられ  
ているのもよかったです。

・日々のリハビリは体調に合っているようで楽しみに出かけているようです。レク  
リエーションで外出したり、パズル等も気分転換になっているようで楽しんでい  
る様子です。送迎もしていただけるので安心しております。

・いつも親身に支援していただき誠に感謝しております。引き続き支援していただ  
き、目標を持って取り組んでいきたいと思っております。

・どうにか現状維持で頑張っています。自分からはなかなか歩きに出ないのにこの  
間天気の良かった日に一人で歩いてきました。毎日少しずつが一番大事だと思  
いますのでやってくれることを願っております。

・特に意見なく毎週喜んで行くので安心しております。最近は特に忘れ物が多く、  
これが心配です。

・新型コロナウイルス第8波の中、父は健康を維持する事が出来ました。この冬も  
家族そろって旅行することもできました。今後も何度も家族旅行できることを望  
んでいます。そのためには自分自身の体を動かせるようにしなくてはいけないと  
思います。だんだんと衰えることは分かっていますが元気でいて欲しいです。暖か  
くなると体も動くと思うので草取りや散歩など積極的にやってくれるとすごいと  
思います。

・今年度も元気で通うことができました。昔ながらの友達と会えることが何より嬉  
しいようです。

・コロナ感染症対策でマスクは常にしていた方がいいと思っております。病気の為にな  
かなかできない部分がこれから多くなっていくと思っております。そちらでの様子  
を知らせてもらえたら喜びます。何回か教えて頂き嬉しかったです。本人慣れ楽しみな様  
です。

・新型コロナウイルスも今後 5 類へ移行ということですが、高齢者施設としてはなかなか警戒を緩める事ができず大変ですね。職員はもとよりですが、利用者さん方もあれもダメこれも注意でさぞ気が滅入ることでしょう。そんな中での紅葉見学は、きっとこれまで以上に気持ちのいいものだったのではないかと思います。なかなか難しいかとも思いますが、利用者さんにとって心が晴れるようなレクリエーションの回数があればいいですね。避難訓練を実施され、参加者全員が初めてということですが、とかく人間は初めての事に対して戸惑うものですので、一度経験しておくというのは大切な事ではないでしょうか。利用者にとってはもしもの場合にどんな指示が出るのか、そしてどんな行動をしなければならないのかの体験はたとえ一部であっても有益なことです。職員にとっても指示をしたとき利用者がどんな行動を取るのか、聞き取りにくい声があるのかなどを事前に把握しておくことも大切ですので是非定期的に訓練を実施してできるだけたくさんの方に経験してもらおうといいですね。

（最後に）

たくさんのご意見を頂きありがとうございました。

今後もいただいたご意見を参考に運営していきたいと思っております。

引き続き感染症対策等に取り組み、皆様に安心、安全に過ごしていただけるよう努めて参ります